

# 生活科学学習指導案

学習者 附属小学校2年2組 30名  
指導者 藤井 陽祐

## 単元名 わたしひろがれ

### (2) 家庭と生活 (8) 生活や出来事の伝え合い (9) 自分の成長

#### 1. 単元の目標

自分のこれまでの成長を振り返ったり、成長を支えてくれた人々へ感謝を伝えたりする活動を通して、今の自分が学校や家庭でできることや自分を支えてくれた人々について考え、相手のことを想像して伝えたいことや伝え方を選ぶことができ、家庭での生活は互いに支え合っていることや身近な人々に関わることのよさや楽しさ、そして自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かるとともに、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、自分の役割を積極的に果たしたり、進んで触れ合い交流しようとしたりすることができるようにする。

#### 2. 単元の評価規準

		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準		自分のこれまでの成長を振り返ったり、成長を支えてくれた人々へ感謝を伝えたりする活動を通して、家庭での生活は互いに支え合っていることや、身近な人々に関わることのよさや楽しさ、自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かっている。	自分のこれまでの成長を振り返ったり、成長を支えてくれた人々へ感謝を伝えたりする活動を通して、今の自分が学校や家庭でできることや、自分を支えてくれた人々について考え、相手のことを想像して伝えたいことや伝え方を選び、まとめたり伝えたりしている。	自分のこれまでの成長を振り返ったり、成長を支えてくれた人々へ感謝を伝えたりする活動を通して、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、自分の役割を積極的に果たしたり、進んで触れ合い交流しようとしたりしようとしている。
	1	①自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かっている。 ②自分の成長を支えてくれた人々の存在や自分との関わりに気付いている。	①具体的な手掛かりを見つながら、過去の自分自身や出来事を振り返り、自分の成長を捉えている。 ②誰に伝えるかを思い描きながら、伝えたいことを選び、ワークシートにまとめている。	①自分のことをもっと知りたいという思いをもって、自分の成長を振り返ろうとしている。 ②相手の反応や状況に合わせて、多様な方法で伝えたいことや気持ちを表そうとしている。
	2	③相手や目的に応じて、様々な伝え方があることに気付いている。 ④自分のことや伝えたいことが相手に伝わる良さや楽しさが分かっている。	③相手や目的に応じて伝え方を選んでいく。 ④これまでの体験を基に、相手のことを思い浮かべながら、伝え方を工夫し、練習したり発表したりしている。	③これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、意欲的に生活しようとしている。
	3	⑤自分自身のよさや可能性に気付いている。 ⑥自分の役割や、優しい気持ち、他者への思いやり、我慢する心など、内面的な成長に気付いている。	⑤自分の成長を支えてくれた様々な人と自分との関わりを振り返り、表現している。 ⑥自分の成長への願いをもち、これからの生活について表現している。	④自分の役割を積極的に果たしたり、規則正しく健康に気を付けたりするようになった自分に自信をもって、生活しようとしている。

小単元における評価規準

### 3. 指導と評価の計画（16時間）

小 単 元	時	ねらい（◆）と主な学習活動（○）	評価規準〈評価方法〉 指導の改善に生かす評価「・」 総括資料とするための記録に残す評価「○」		
			知・技	思・判・表	主体
1 自分たちのせい長をふりかえろう		◆2年生での自分の成長について、自分ができるようになったことを振り返ったり、友達と話し合ったりすることを通して、具体的な手掛かりを見つけながら、過去の自分自身や出来事を振り返り、自分の成長を捉え、自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かるようにする。			
	1	○2年生でできるようになったことを振り返る。 ○成長が自分の力だけでなく、周囲の人々の支えのおかげであることを考える。 ○自分の成長や成長を支えてくれた人々への感謝を伝える見通しをもち、単元のめあてを決める。 <div>自分たちのせいちょうをささえてくれた人たちに、かんしゃの気持ちをつたえよう。</div> ○誰にどんな成長や感謝を伝えるかを考える。 <div>【想定される児童の姿】 ・家の人に感謝を伝えたいな。（見通す） ・縄跳びで色んな技ができるようになったな。（見つける）</div>	○①〈発言分析・振り返り分析〉	○①〈発言分析・振り返り分析〉	○①・②〈発言分析・振り返り分析〉  ※主体は小単位を通して評価する
	宿	家の人に自分の小さい頃の様子や今の自分に対する思いなどをインタビューする。			
	2	◆これまでの自分の成長について、小さい頃の自分と今の自分を比べたり、友達と話し合ったりすることを通して、具体的な手掛かりを見つけながら、過去の自分自身や出来事を振り返り、自分の成長を捉え、自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かるようにする。 ○小さい頃の自分と今の自分を比べる。 ○小さい頃からの成長について ○成長が自分の力だけでなく、周囲の人々の支えのおかげであることを考える。 <div>【想定される児童の姿】 ・家の人に感謝を伝えたいな。（見通す） ・小さい頃と比べて色んな事ができるようになったな。（見つける）</div>	○①〈発言分析・振り返り分析〉	○①〈発言分析・振り返り分析〉	※主体は小単位を通して評価する
	3・4	◆自分たちの成長や成長を支えてくれた人々への感謝について、感謝を伝える方法を話し合ったり、学習発表会の計画を立てたりすることを通して、伝える相手を思い描いて伝えたいことを選ぶことができるようにする。 ○具体的にどんな人々に成長を支えてもらっているかを考える。 ○誰にどのように感謝を伝えるか話し合う。 <div>【想定される児童の姿】 ・学習発表会で家の人に成長を見せたい。（見通す） ・給食の先生に感謝の手紙を渡したい。（見通す）</div>	○②〈発言分析・振り返り分析〉		※主体は小単位を通して評価する

		○学習発表会で見せたい成長を話し合う。 ○学習発表会でしたいことを考える。 ○学習発表会で自分がすることを決める。 <div>【想定される児童の姿】 ・縄跳びの発表を見せたいな。(見通す) ・作ったおもちゃを発表したい。(見通す)</div>		○②〈発言分析・振り返り分析〉	※主体は小単位を通して評価する	
2 学 習 発 表 会 を し よ う	5 本 時 ・ 6	◆学習発表会の準備について、よりよい伝え方を考えたり友達と話し合ったりする活動を通して、相手や目的に応じて様々な伝え方があることに気づき、伝え方を選ぶことができるようにする。 ○学習発表会で伝えることを確かめる。 ○友達と話し合ったり練習したりする。 <div>【想定される児童の姿】 ・なわとびを見せるだけではなく、練習でがんばったことも話そう。(工夫する) ・話すだけではなくて練習の写真を見せよう(工夫する)</div>	○③〈行動観察・発言分析・記録分析〉	・③〈行動観察・発言分析・記録分析〉	○③〈行動観察・発言分析・記録分析〉※主体は小単位を通して評価する	
		○工夫を生かした発表の練習をする。 ○グループ同士で発表を見合って、より伝わるようにアドバイスをする。 <div>【想定される児童の姿】 ・家の人が聞きやすいようにゆっくり話そう。(工夫する) ・アイコンタクトをしないよりした方が話すことが伝わるよ。(比べる)</div>	○③〈行動観察・発言分析・記録分析〉	○③〈行動観察・発言分析・記録分析〉	※主体は小単位を通して評価する	
	特活	学習発表会の準備をする。				
	7	◆学習発表会の準備について、リハーサルをしながら自分たちの発表を振り返る活動を通して、相手のことを思い浮かべながら、伝え方を工夫することができるようにする。 ○リハーサルをする。 ○より良い伝え方について話し合う。 <div>【想定される児童の姿】 ・家の人が喜んでくれるように、笑顔で話そう。(工夫する) ・話すだけでなく写真で見せると伝わりそうだな。(工夫する)</div>		○④〈行動観察・発言分析・記録分析〉	※主体は小単位を通して評価する	
		◆学習発表会について、家の人に自分達の成長や感謝を伝える活動を通して、自分のことや伝えたいことが相手に伝わる良さや楽しさが分かるようにする。 ○学習発表会をする。 <div>【想定される児童の姿】 ・成長や感謝を伝えられたな。 ・家の人が喜んでくれてよかったな。</div>	○④〈行動観察・発言分析・記録分析〉		※主体は小単位を通して評価する	
	9	◆これまで自分達の成長を支えてくれた人々について、誰にどのように感謝を伝えればよいか話し合う活動を通して、今後の学習の見通しを持つことができるようにする。				

3 かん しゃ を つ た え よ う		<p>○家族以外にどのような人々に自分達の成長を支えてもらっているか考える。</p> <p>○自分達の成長を支えてくれている人々に、どのように感謝を伝えるか話し合う。</p> <div> <p>【想定される児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食の先生にお世話になったな。(見通す)</li> <li>・チームの6年生と卒業までに楽しい思い出を作りたいな。(見通す)</li> </ul> </div>			○④〈発言分析・記録分析〉 ※主体は小単位を通して評価する
	10・11	<p>◆自分達の成長を支えてくれた人々について、感謝を伝えるための準備をする活動を通して、自分の成長を支えてくれた様々な人と自分との関わりを振り返り、表現することができるようにする。</p> <p>○感謝を伝える準備をする。</p> <p>○よりよい感謝の伝え方について話し合う。</p> <div> <p>【想定される児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームの6年生にしてもらって嬉しかったことを伝えよう。(工夫する)</li> <li>・給食が自分達のことを考えて作られていることに感謝して食べていることを伝えよう。(工夫する)</li> </ul> </div>		○⑤〈発言分析・記録分析〉	※主体は小単位を通して評価する
	特活	自分達の成長を支えてくれた人々に対して感謝を伝える。			
	12	<p>◆3年生になるために大切なことについて、3年生にインタビューする活動を通して、自分自身の良さや可能性に気付くことができるようにする。</p> <p>○3年生にインタビューをする。</p> <p>○3年生になるまでに気を付けることや頑張ることを決める。</p> <div> <p>【想定される児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生になると自分達で勉強を進めるようになるんだな。(見通す)</li> <li>・3年生になるまで、自分達の力で静かにできるといいな。(見通す)</li> </ul> </div>	○⑤〈発言分析・記録分析〉		※主体は小単位を通して評価する
	13・14	<p>◆自分達の成長を支えてくれた人々について、学校でお世話になった先生や6年生に自分達の成長や感謝を伝える活動を通して、自分のことや伝えたいことが相手に伝わる良さや楽しさが分かるようにする。</p> <p>○自分達の成長や感謝を伝える。</p> <div> <p>【想定される児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成長や感謝を伝えられたな。</li> <li>・相手の人が喜んでくれてよかったな。</li> </ul> </div>	○④〈行動観察・発言分析・記録分析〉		※主体は小単位を通して評価する
	特活	自分のこの1年の成長について、キャリアパスポートを作成する活動を通して、できるようになったことや頑張ったことを振り返るようにする。			
	15	<p>◆自分のこの1年の成長について、キャリアパスポートを確かめたり、お互いの成長を話し合ったりする活動を通して、自分の役割や、優しい気持ち、他者への思いやり、我慢する心など、内面的な成長に気付くことができるようにする。</p> <p>○キャリアパスポートを確かめる。</p> <p>○お互いの成長を話し合う。</p> <div> <p>【想定される児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字をたくさん覚えたよ。</li> <li>・掃除のお手本になれたよ。</li> </ul> </div>	○⑥〈発言分析・記録分析〉		※主体は小単位を通して評価する

	16	◆生活科の学びについて、これまでの活動を振り返ったり３年生で頑張ることを話し合ったりする活動を通して、自分の成長への願いをもち、これからの生活について表現することができるようにする。			
		○生活科の学びを振り返る。 ○３年生で頑張ることを話し合う。		○⑥〈発言分析・記録分析〉	※主体は小単位を通して評価する
		<div> <b>【想定される児童の姿】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・３年生では、もっと自分から手を挙げたいな。（見通す）</li> </ul> </div>			

7. 本時の指導 (5/16) ※以下の内容は5・6時で指導及び評価をしていく。

本時のねらい	学習発表会の準備について、よりよい伝え方を考えたり友達と話し合ったりする活動を通して、相手や目的に応じて様々な伝え方があることに気付き、伝え方を選ぶことができるようにする。
評価規準	学習発表会の準備について、相手や目的に応じて、様々な伝え方があることに気付いている。 学習発表会の準備について、相手や目的に応じて伝え方を選んでいる。
具体的な児童の姿	「成長が見えるように、話すだけでなく練習の写真を見せる方法もあるのだな。」 「なわとびを見せるだけではなく、練習でがんばったことも話すと成長が伝わりそう。」

時間	児童の活動	○指導及び・留意点【選択・決定】【当事者意識】 ※支援を要する児童への手立て ◎評価〈方法〉
5分	1. 本時のめあてを確認する。	○児童の考えている伝えたいことを提示し、前時を想起するようにする。 ・伝えたいことは決まっているが、具体的な内容や伝え方が決まっていないことを確認しめあてを位置付ける。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>めあて</b>  自分のせい長がつたわるつたえ方を考えよう </div>	
15分	2. 全体で伝え方について見通しを持つ。	○どのように伝えたら家の人に自分の成長が伝わるかを話し合うことで、自分たちの伝え方を考える見通しを持つようにする。  【選択・決定】【当事者意識】 ・一人ずつ発表すると時間が短くなることを伝え、グループで伝えることの良さを捉えるようにする。 ・1年生の時の学習発表会の様子を振り返り、「よりレベルアップした発表会にしたい」という思いを引き出し、自分たちの成長に気付くことができるようにする。 ※伝え方をイメージできるように、適宜1年生の時の学習発表会の様子を振り返ったり、具体的な伝え方の例を示したりする。
15分	3. 自分たちで伝え方を考えたり、練習したりする。	○児童の伝えたいことを基に伝え方を考えたり、練習したりできるようにする。  【選択・決定】【当事者意識】 ・グループを組めるように児童の伝えたいことをTV画面に提示しておく。 ・途中で「本当にその伝え方で伝わりそうか」を問い、具体例を挙げながら、伝え方をよりよくしようという気持ちが、高まるようにする。 ・考えた伝え方はロイロノートに記録するようにする。

		<p>※進め方に困っている児童がいた場合、伝えたい内容を確認したり全体で共有したりし、進め方の見通しが持てるようにする。</p>
10分	4. 本時の振り返りを行う。	<p>○ロイロノートに振り返りをし、交流するようにする。</p> <p>【選択・決定】【当事者意識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時で考えた伝え方や、もっとレベルアップできそうなこと、そのために次の時間にしたいことを振り返りで記入するようにする。</li> <li>・振り返りの交流を通して、児童が伝え方をよりよくする見通しが持てるようにする。</li> </ul> <p>◎学習発表会の準備について、相手や目的に応じて、様々な伝え方があることに気付いている。</p> <p>学習発表会の準備について、相手や目的に応じて伝え方を選んでいる。</p> <p>〈発言分析・記録分析〉</p>